

安全のまち 安心のまちへ

安全安心は 向こう三軒両隣の気持ちから

安全安心課 ☎66◆1156

安全、安心してなんでしょう

誰からもどこからも危害を加えられたりする心配がないこと、また、そんなことを考えずに、毎日を暮らせることではないでしょうか。私たちは、「安全で安心なまち」で暮らしたいと願っています。

安全安心を脅かす要因は、犯罪や災害などいろいろあります。私たちの暮らすまち蒲郡は、安全で安心なまちでしょうか。

犯罪発生に関するデータからは：

●市内の犯罪発生件数は、平成11年をピークに年々減少傾向にあります。平成2年当時と比較すると約2倍の発生件数となっています。(表1)

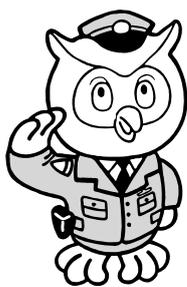
●平成14年と15年の1月から6月までの犯罪件数を比較してみると、今年の5・6月から犯罪件数が増え傾向にあります。(表2)

表1 蒲郡市内の犯罪発生の推移

年	刑法犯総数	刑法犯総数の内 窃盗犯数
平成元年	938	838
平成2年	832	766
平成3年	882	808
平成4年	875	787
平成5年	870	767
平成6年	1,174	1,088
平成7年	1,037	947
平成8年	1,161	991
平成9年	1,342	1,211
平成10年	1,502	1,314
平成11年	1,694	1,555
平成12年	1,628	1,502
平成13年	1,575	1,443
平成14年	1,556	1,429

表2 平成15年1月～6月の蒲郡市内の犯罪発生状況

	平成14年	平成15年	比較
1月	154	106	-48
2月	133	120	-13
3月	137	117	-20
4月	125	120	-5
5月	113	146	+33
6月	109	151	+42
合計	771	760	-11



(資料提供 蒲郡警察署)



地域の力で防犯を

今までの日本では、「安全」は当然のように思われていました。それは昔からの「向こう三軒両隣」と言ったような、地域での互助の心使いが安全安心の暮らしを作り上げていたのではないのでしょうか。

犯罪発生が少ない「まち」の特徴は、地域の人たちが互いに挨拶を交し合ったり、声をかけあったりしているような住民同士のコミュニケーションがあるまちだと言われています。そういうまちでは、不審者が狙った家を物色しようとしても、近所や通り掛かりの人たちの目や声掛けがあつて、犯行がしにくいかもしれません。

自分の住んでいるまちを安全で安心にしていくなめには、常日ごろから安全や安心について考え、自分たちでできることは自分たちで取り組むことも必要です。

そして、昨今ともすれば失いがちな隣近所とのコミュニケーションの大切さを改めて見直し、安全安心のまちづくりを進めていきましょう。